

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕 事 の 内 容	特別交付税事務					
担当部署・課長名	財 政	課	財 政	担 当	課 長 名	鈴 木 俊 也

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。		施 策 番 号	行 - 1	-
【施策名】 適正な財政運営		総合計画書 (ページ)	119	

予算名	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 4	財政管理費	事業 1	財政管理費
-----	-----	-----	-----	-------	-----	-------	------	-------

1	この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 毎年度の普通交付税（基準財政需要額）に算入されない特別な行政経費や災害等に伴う需要（以下、「特殊財政需要」という。）について、所要額の算出及び調査表の提出により、特別交付税の交付を受ける事務。例年、9月から順次東京都より調査（照会）があり、該当する項目について調査表を作成、提出する。（2月頃まで）	① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 特別交付税交付額
		② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 特殊財政需要の所要額を特別交付税で財源補充するため、適切に算定し、事務を行う。	② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 特別交付税の予算に対する交付率 （交付額／一般会計予算額）×100（単位：％）
		③ そのために何をしましたか。 特殊財政需要に対する特別交付税	③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 特別交付税の額の算定に用いる基礎資料に関する調査

2	指標の推移		単 位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	
		対象指標	①の数値	千円	144,572	135,071	129,336	/	/
		成果指標	②の数値	％	72.3	79.5	107.8	/	/
		目 標	②の目標値		/	/	100	100	100
			目標値設定の考え方						
活動指標	③の数値	件	4	4	4	/	/		

3	経費	事業費（実績）		円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）	
		財源	一般財源		円				
			特定財源		円				
		(うち受益者負担)		円					
		人件費（目安）	所要人数(再任用以外)		人	1人×1/12月	1人×1/12月		1人×1/12月
			所要人数(再任用)		人				
職員人件費(再任用以外)		円	688,917	687,750	687,000				
職員人件費(再任用)		円							
事業費+人件費		円	688,917	687,750	687,000				

この仕事における市の裁量	市の裁量は無い
--------------	---------

4	環境変化	この仕事の開始時期（開始年度）、何を目的に開始していますか。
		東京都からの照会により、概ね9月頃から事務を開始している。 市の事務事業における特殊財政需要を算定することで、特別交付税の交付額に反映させる。
		開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 特別交付税は、国の地方交付税予算総額に対し割合が決まっており、平成28年度は5%、平成29年度以降については4%となっていたが、近年の大規模災害等を勘案し、6%を維持することとなった。（平成28年4月1日改正法施行） また、交付内容及び交付額については、国の地方交付税の予算額や、全国的な特殊財政需要（災害経費等）の大小により各年度で異なる。

仕 事 の 内 容	特別交付税事務			
担当部署・課長名	財政	課	財政	担当 課長名 鈴木 俊也

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成30年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	特になし			
6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択。（複数回答可）			
	取組みは無い	取組手法	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）	
	(2)平成31年度に向け、さらに適した協働の形態とするための「考え」又は「気付いた」点 市民協働の取組みに馴染まない。			
7 課題	(1)「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート 「7 課題（2）」の内容			
	特になし			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成30年度に実施したこと。			
	特になし			
8 今後の方向性	(3)(2)を踏まえた今後の課題			
	特になし			
	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など）			
	特になし			
8 今後の方向性	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	特になし			
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。			
成果	成果を維持する。		経費	仕事の経費は維持する。